

基本計画					予算科目				実施計画整理番号	
基本政策	テーマ	施策	展開	事業名	款	項	目	事	事業名	総合戦略整理番号
3	1	1	1	ほ場整備事業	5	1	5	5	ほ場整備事業	

事務事業の概要										
事業目標【だれ・何】を【どういう状態】にするか					活動内容(目標を達成するため何を行うか)					
八幡原地区の耕地区画の整備、用排水路の整備、農道の整備、耕地の集団化を実施し、労働生産性の向上を図り、農村の環境条件を整備する					ほ場整備事業のための調査測量、設計を実施する					
活動指標			農地中間管理機構関連農地整備事業の採択に向けて調査計画業務委託等の実施				成果指標		事業進捗率	
対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人・世帯		<input type="checkbox"/> 団体(民間)		<input type="checkbox"/> 団体(公共)		<input type="checkbox"/> 内部管理		<input checked="" type="checkbox"/> その他 ()	
内容	① 農業者				②		③ 受益者			
形態	<input type="checkbox"/> 全部委託		<input type="checkbox"/> 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 直営		<input type="checkbox"/> 負担金・交付金		<input type="checkbox"/> その他 ()	
内容	①				②		③			
態様	<input checked="" type="checkbox"/> 新規		<input type="checkbox"/> 任意		実施根拠		<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 義務				法令 計画等 名称		① 土地改良法 ② 農地中間管理機構関連農地整備事業 ③	

事務事業を構成する個別取組				
No.	内容	実施年度		
		R3	R4	R5
①	ほ場整備事業	○	○	○
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				

個別取組に係る費用で積算の基礎となるもの及びその数値					
No.	内 容	数 値	No.	内 容	数 値
1			6		
2			7		
3			8		
4			9		
5			10		

区分	単位	R3年度		R4年度		R5年度	
		要求額	計画額	要求額	計画額	要求額	計画額
事業費		千円	4,000		30,500		13,600
財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円					
	市債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円	4,000	0	30,500	0	13,600

特定財源の名称と補助率等

No.	個別取組の内容	R3 事業費	費用の節別内訳			説明及び積算等の基礎
			節	金額	内容	
①	ほ場整備事業	4,000	12	4,000	現況調査、計画構想図作成委託	
②						
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						
⑧						
⑨						
⑩						
事業費計		4,000				

No.	個別取組の内容	R4 事業費	費用の節別内訳			説明及び積算等の基礎
			節	金額	内容	
①	ほ場整備事業	30,500	12	14,100	地形図作成業務委託	
			12	9,400	調査基本計画作成業務委託	
			12	7,000	換地等調整業務委託	
②						
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						
⑧						
⑨						
⑩						
事業費計		30,500				

No.	個別取組の内容	R5 事業費	費用の節別内訳			説明及び積算等の基礎
			節	金額	内容	
①	ほ場整備事業	13,600	12	5,900	計画設計業務委託	
			12	5,300	事業計画業務委託	
			12	2,400	地区編入、非農用地区域設定委託	
②						
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						
⑧						
⑨						
⑩						
事業費計		13,600				

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	農地の大区画化、汎用化等の基盤整備を行い、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整えることは総合計画にも合致する。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	農業の高付加価値化の推進等により、農業従事者の減少を食い止め、食料自給率を上げ、耕作放棄地を減らすことで、不法投棄の問題や農作物被害の改善につながる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	ほ場整備事業のための調査測量、設計を市が実施することは、事業を効率的に進めるために必要である。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	農業従事者の減少が続いており、茂原市では県内でも耕作放棄地が多く、今後も増加することが予想されるため、早急に必要な必要がある。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・どういう市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
A	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	八幡原地区のほ場は、区画が小さく農道が狭いため、大型機械の導入が難しいことで担い手が見つからず、ほ場整備の要望が出ている。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
<p>周辺の市町村は、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加により、市の施策として、調査測量、設計を自治体で実施しているところがほとんどである。具体的には勝浦市、いすみ市、市原市、長生村、長南町、神崎町である。</p>			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性	
	評価	◎評価理由
		A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない
	■政策調整会議による評価	
	評価	◎評価理由
	C	A. 掲載 B. 一部掲載 C. 掲載しない
■庁議による方針		
評価	具体的な方向性	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	
	3か年実施計画に掲載するものとする。	